



矢東だより

12月

令和6年11月29日(金)
大田区立矢口東小学校
校長 雨笠常宣

学校で味わう谷川俊太郎の作品

副校長 松尾 都基子

校庭の木々も紅葉し始め、晩秋らしい気候になりました。今年は、春らしい日や秋らしい日がとても少なく感じました。

さて、教育活動としては、運動会、学芸会、各学年の校外学習等の行事もが終わり、7日(土)の学校公開を最後に二学期の締めくくりに入ります。



ところで、学芸会で2年生が演じた『スミィー』の作者はレオ＝レオニですが、訳者は谷川俊太郎です。先日亡くなられ、とても寂しく感じました。谷川俊太郎と言えば、『ことばあそびうた』の「かつぱかつぱらった かつぱらつぱかつぱらった…」の「かつぱ」や「いるか いないかいるか…」の「いるか」はよく知られており、楽しく唱えられるので子どもたちに人気の詩です。『スミィー』も『いるか』も『どきん』も教科書でおなじみの作品ですが、谷川俊太郎の詩には読み手を楽しませる魅力があります。私がかつて受け持った4年生が、1年生に読み聞かせをする学習をしたとき、『これはのみのびこ』を選びました。4年生の読み聞かせに対して、1年生が、だんだん一緒に声を出して言い始める様子や面白さを共感する様子は、たまらなく楽しいひとときでした。

谷川氏は、※二十億光年のかなたへ旅立ちましたが、子どもたちは、作品を通じて谷川俊太郎といつでも出会うことができる…谷川氏の言葉を借りるとすれば、これは※「生きているということ」なのだろうと思います。 ※『二十億光年の孤独』『生きる』より

特別時程のお知らせ

この度、12月から特別時程を導入することになりました。今後、学校公開や始業式、終業式等で設定する予定です。時程につきましては、学校公開のお知らせの裏面(令和6年度日課表)をご覧ください。

12月

日	曜	朝会・集会	学校行事・児童活動等
1	日		
2	月	全校	生命尊重週間始
3	火		
4	水	音楽	
5	木		企業見学(6) とんび凧作り(4) なわとびチャレンジ始 委員会
6	金		生命尊重週間終
7	土		<特別時程> 学校公開(体育・健康 授業 地区公開講座)・保護者会
8	日		
9	月	全校	
10	火	読聞 低五	安全指導 補習教室
11	水		なわとびチャレンジ終
12	木		とんび凧作り(4) クラブ活動
13	金		なかよし班活動
14	土		駅伝大会(5・6)
15	日		
16	月	全校	ダンスクラブ発表
17	火		ダンスクラブ発表
18	水		避難訓練(地震)
19	木		
20	金		収穫祭(5)
21	土		
22	日		
23	月	全校	午前授業
24	火	読聞高	給食終 午前授業
25	水		終業式 <特別時程> 午前授業
26	木		冬季休業日始

1月

8	水		始業式 <特別時程> 午前授業
9	木		給食始
10	金		安全指導 5時間授業
11	土		



学芸会

学芸会担当

11月15日と16日に学芸会を開催しました。こどもたちの演技、どうだったでしょうか。かつてギリシャのアテネでは、演劇というシステムが制度化され、演劇祭への参加が市民に義務付けられていたそうです。劇作家・演出家の平田オリザさんは、蓮行さんとの共著『コミュニケーション力を引き出す演劇ワークショップのすすめ』（PHP新書、2009）の中で《コミュニティーの形成を助ける力は、やはり演劇の持つ根源的な力だと考えていい。そして、特に現代の日本社会において、演劇は非常に重要な役割を果たすと考えたほうがいいんじゃないかなと思うのです》と述べています。共同体の空洞化が問題になっている現代です。今回の学芸会が、学年や学校だけでなく、地域社会のコミュニティーの形成にも寄与できていれば幸いです。

～学芸会「竹虎物語」～

五組は、朝の会や普段の授業、校外学習など、日々異学年と一緒に学校生活を送っています。11月の学芸会でも、2年生から6年生まで17人全員で一つの劇を作り上げました。大きな声を出したり動きを付けたりすることが難しく、涙を見せる場面もありました。全員で成功させることを目標に、涙を拭い何度も何度も動きやセリフの練習をしました。

また、学芸会を通して、苦手だと感じていることに挑戦する場面もありました。苦手だという気持ちに向き合いやり切った学芸会。困難に感じることを乗り越えた先にある成功体験を通して、日頃の苦手なことにも前向きな気持ちで取り組み、自信をもって生活して欲しいと思います。

個性と団結

4年担任

4年生のこどもたちのよさは、まずは、一人ひとりがとても個性豊かなことです。こどもたちはそれぞれの個性を理解し、大切に合って生活しています。私たち担任も、一人ひとりの名前を出すと、すぐに得意な面や素敵な面を思い浮かべることができます。次にチームワークです。決していつもいつも仲良しというわけではありませんが、一つ目標が定まると、みんなで協力し合い、達成に向けて団結する力があります。先月行われた学芸会でも、自分の役は勿論、他の役の友達にも気を配り、フォローし合う場面がたくさん見られました。教師からの支持を待つだけでなく、自分たち良さを生かし、どんどんと発信する姿にもいつも感心させられています。

これから、高学年としての一層の活躍をたのしみにしています。

五組担任